

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO.316

2020年2月15日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

安倍改憲 NO！国会発議を許さない緊急署名開始

宮城県内 9条の会連絡会の集約は 129 筆(九条の会 2、個人 7人より)

1月31日(金)18:15よりスタート集会開催 各9条の会より80名を超える参加者が、総がかり行動実行委員会の高田健代表のお話を聞き、新署名の決意を固めました。

集会の詳細内容はニュース最後の活動報告をお読みください。

今だ3000万署名の手持ちのある九条の会は、みやぎ憲法九条の会事務局に早急にお送りください。全国の署名と一緒に国会に提出されます。



2月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市

2月19日(水)12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

●石巻市

2月19日(水) 15:00~16:00 場所: 石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町

2月19日(水) 13:00~13:30 場所: 涌谷公民館前交差点

(終了後、公民館で「憲法 Café」を開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

●小牛田

2月19日(水) 13:00~13:30 場所: 国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市

2月19日(水) 16:00~17:00 場所: ホーマック前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所: 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間: 12時から13時まで。

実施日: 2月は25日。3月は3日、10日、24日、31日。

2月18日、3月17日は週内に19日行動があるのでお休みします。

3月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない!」Day!!

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない!」ポスターを掲げましょう。

●名取市 ヤマザワ前道路交差点

●涌谷町 涌谷公民館前交差点

●宮城野区 坂下交差点

【これからの県内催事情報】

市民連合@みやぎの街頭宣伝

アベ政権ノーの人垣をつくろう

会場：みやぎ生協八幡町店メンバー集会室和室（青葉区八幡3丁目1-50）

主催：八幡地域憲法9条の会

問合せ先：千葉克美(022-265-6420)

宮城県原水協 2020年講演会

「世界は核兵器廃絶に向かっている」

2020年は被爆75年。NPT（核不拡散条約）発効50年。また、5年に一度行われるNPT再検討会議に合わせて、初めて日本以外の国、アメリカのニューヨークで原水爆禁止世界大会が行われる年。国際署名の国連総会への最終提出の年です。核兵器廃絶運動にとってたいへん重要な年になります。

日時：2月22日（土）13:30～

会場：東京エレクトロンホール宮城（県民会館）401会議室

講師：土田弥生さん（日本原水協 事務局次長・国際部）

資料代：300円

主催・問合せ：宮城県原水爆禁止協議会 TEL・FAX 022-263-6650

みやぎ教育文化研究センター 春のつどい講演会

「教育・子育ての危機の中で～大田堯の仕事から学びなおしを～」

今の社会は「不安」をとおり越して、むしろ「危機」と言った方がぴったりする。子ども達の育つ社会がいのちよりもモノとカネが優先される場所になってしまっている。子どもたちが引き起こしている問題も、実際は子どもたちが起こしているのではなく、僕たち大人に責任があると考えべきでしょう。（大田堯さんの言葉から）

日時：2月22日（火）13:30～16:00

会場：フォレスト仙台2F 第5・6会議室

講師：田中孝彦さん（日本臨床教育学会）

主催：みやぎ教育文化研究センター

連絡先：022-301-2403

3. 3ピースアクションみやぎ2020トーク集会

「私たちは戦争を許さない！守り抜く、平和を 命を！」

私たちは拒否できる、ウソ、偽りの政治に支配されることを

男女問わずどなたでもお誘いあわせ手ご参加ください。できれば何か赤いものを身に付けてご参加ください。

日時：3月3日（火）12:00～

会場：仙台市勾当台公園広場（仙台市役所前）

トーク集会：12:00～

柳澤協二さん（元内閣官房副長官補、自衛隊を活かす21世紀の憲法と防衛を考える会代表）

市民連合みやぎ多々良哲さん、政党の皆さんから、みんなで歌おう希望の歌を！

ピースパレード：13:00～

スペシャル企画「対談 自衛隊の中東派遣を問う」：14:15～

出演：柳澤恭二さん、草場裕之弁護士

会場：エルパーク仙台5F セミナーホール（三越上善寺通り館）

主催：「女の平和」ピースアクションみやぎ実行委員会

連絡先：090-5832-6836

宮城女性九条の会 第44回憲法講座 歴史に学び、日本の現状を考える

「恐ろしい緊急事態条項～ナチスの手口とは～」

安倍首相は改憲によって「九条に自衛隊を明記」し、新たに「緊急事態条項」を設けようと考えています。「緊急事態条項」とは国家の緊急事態に対処するために、法律や国会

のしほりを超えて政府に強大な権限を付与するものです。かつて世界で最も民主的な憲法を掲げていたワイマール共和国(ドイツ)で、ヒトラーが首相になるや何が起こったか。

日時：3月7日(土) 13:30~15:30

会場：市民活動サポートセンター6F セミナーホール

講師：石田勇治さん(東京大学大学院総合文化研究科教授ドイツ近現代史)

参加費：500円

主催：宮城女性九条の会(仙台市青葉区上杉 2-1-10 仙台YWCA 会館内)

連絡先：090-5832-6836 FAX 022-241-0429

2020年国際女性デー第60回宮城県集会

「人として働き、人として生きる～女性差別撤廃条約制定40年のいま～」

女性差別撤廃条約制定から40年、いま女性たちの働く職場は公平・平等になっているでしょうか？「働き方改革」は人として生きる生活を豊かにしているでしょうか？女性の視点で労働法を研究してこられたお話を伺います。

日時：3月8日(日) 14:00~16:00

会場：エルパーク仙台6F スタジオホール(仙台三越定禅寺通り館)

講師：浅倉むつ子さん(早稲田大学名誉教授、女性差別撤廃条約実現アクション共同代表)

資料代：500円

主催：国際女性デー宮城県実行委員会(仙台市青葉区五橋 1-5-13 新日本婦人の会宮城県本部気付) 022-262-5101

戦争を語り継ぐ上映会(3月)

「戦争と青春」

東京の下町に住む女子高生ゆかりは、親から戦争体験を聞きレポートにまとめるという宿題を出されるが、父の口は重たかった。ある日、父の姉(伯母)が交通事故に遭い、伯母

には戦争で生き別れた娘がいて、離れ離れになった場所に毎日行き娘を待っていたことを知る。事故はそこで起きた。

これをきっかけに、ゆかりは父と伯母の壮絶な戦争体験を知ることになるが……。

原作：早乙女勝元、監督：今井正（遺作）、出演：工藤夕貴、井川比佐志ほか。

（1991年公開、110分。）

日時：3月17日（火）13：00～15：00（参加費：無料）

会場：泉病院友の会ホール（泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会、

問合せ先：泉病院友の会378-3883

第2回若林区憲法を語るつどい

ドキュメンタリー映画「ザ・思いやり」上映会

1978年、時の防衛長官金丸信が、在日米軍基地で働く日本人従業員の給与の一部を（62億円）を日本側が負担すると決めたことから始まる。日米地位協定の枠を超える法的根拠のない負担に対して「思いやりの立場で対処すべき」などと答弁して始まった。今では米兵一人年間1500万円にも拡大。

日時：3月21日（土）一回目 10:30～12:00 2回目 13:30～15:00

会場：若林区文化センター1階 展示ホール

料金：前売券500円（当日券700円）

主催：若林区9条の会連絡会

連絡先：松尾重信 022-231-2712

みやぎ農協人九条の会 2020年総会 学習講演会の御案内

「安倍農政と今後の課題」

「平和でなければ地域経済・農業は維持できない」と考えるみやぎ農協人九条の会は20年総会にあたり、昨年、野党と市民の統一候補として参議院議員になられた石垣のりこさんを講師に学習講演会を開催します。農協・生協・漁協等協同組合関係者、流通関係者、一般市民の方々のご参加を心からお願いいたします。

日時：4月18日（土）13：30～

会場：フォレスト仙台2階第5・6会議室（有料駐車場をご利用いただくか公共交通機関をご利用ください。）

お話し：「全国首長九条の会結成について」

鹿野文永さん（全国首町九条の会 事務局長、元鹿島台町長）

講演：「安倍農政と今後の課題」（国会報告含む）

講師：石垣のりこさん（立憲民主党参院議員）

参加費：300円（会場費 資料代）

問い合わせ：齋藤清治 090-3640-8696 佐藤修司 022-728-8812（みやぎ憲法九条の会）

【九条の会等の活動報告】

安倍改憲発議に反対する「緊急署名」のスタート集会

1月31日（金）於：アエル28階のエル・ソーラ仙台大研修室

1月31日（金）18時15分からアエル28階のエル・ソーラ仙台大研修室で開かれました。主催は3000万人署名推進センターみやぎで、参加者は会場いっぱいの80名でした。

お話しされた要旨を紹介します。

（1）主催者あいさつは共同代表の小野寺義象弁護士で、「桜を見る会」は道義的社会的事件であるだけでなく安倍首相の議員資格にかかわる法律問題であり司法当局はきちんと捜査し、刑事責任を追及すべきと話されました。「『桜を見る会』を追及する弁護士の会・宮城」を立ち上げ、全国化を目指すとともに、「『桜を見る会』を追及する県民の会・宮城」も結成したので署名活動をすすめるとあいさつしました。

2年9か月発議を阻む！「奇跡的成果」3000万人署名の力。2020年に「緊急署名で」国民世論の盛り上がりをも！今が正念場、安倍は全力で改憲に来る。あきらめてはいない。

(2) 全国市民アクション共同代表の高田健さんは「『3000万人署名』の総括と『改憲発議に反対する全国緊急署名』の意義」と題して話されました。

① 2017年5月3日、安倍首相が「9条に自衛隊を書き込む」改憲案を打ち出した時は衆参両院で改憲派が3分の2以上だった。2020年のオリンピックを新しい憲法で迎えたいとまで安倍は発言した。しかし、これまで2年9か月憲法審査会に提起するどころか、持ち出すこともできなかった。それは3000万人署名に取り組み、1000万筆を集めた私たちの力と国会での野党共闘の力だ。その力に確信を持とう。

② しかし、安倍首相の改憲意欲は自民党の中でも最も強い。自分の任期中に改憲させようと、国会議員に改憲の小集会や、全国に改憲を呼び掛けるポスターを張り巡らせようとしている。自民党なりの草の根作戦だ。

③ 2020年1年が正念場だ。安倍首相の任期は2021年9月末までに、改憲発議をしようということだ。私たちは「全国緊急署名」で、3000万人署名のスタートの時のように一気に、全国一斉に、打って出る必要がある。安倍改憲ストップ!の世論を、もう一度、作り上げようと呼びかけました。その世論を力に国会解散による衆議院選挙を野党統一候補で闘い、3分の1以上を確保しようと呼びかけました。

(3) 県民運動連絡会・みやぎの板垣乙未生事務局長はこれからの行動で、県民運動連絡会・みやぎが母体となって「3000万人署名推進センターみやぎ」を結成して取り組んできた。① 全国的に約1千万筆、県内でも集約されたのは22万1,677筆で、センターに集約されない社民党系の署名も含めれば25万筆は超えているものと判断できる。

② 「全国緊急署名」の提起を受け、県内での署名に取り組む。3000万人署名推進センターみやぎの名称を「緊急署名推進センターみやぎ」と変更し、集約、経験交流などを行う。

③ 当面、緊急署名の県内集約を6月国会提出と見込んで4~5月ごろに行う。

会場に語り、圧倒的拍手で署名に取り組むこと、名称を変更することなどを確認しました。

※各会、手元にある3000万人署名は至急、〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5階 みやぎ憲法九条の会緊急署名集約係 までお送りください。

※「緊急署名」用紙は事務局へ必要枚数をお知らせください。☎022-728-8812

もしくはfax022-276-5160もしくはメール info@9jou.jp まで。